

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	183	男女共同参画講座事業経費	01	01	一般会計
基本施策	41	あらゆる場に男女がともに参画する社会をつくる	02	02	総務費
			01	01	総務管理費
			19	19	男女共同参画費
担当部課名	伊賀支所 人権同和課		101	101	男女共同参画推進経費
作成者氏名	増森 和吉	連絡先	0595-45-9108	03	男女共同参画講座事業経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
事業の目的	伊賀市民	男女が性別にかかわらず個人として尊重され、その個性と能力を十分に発揮する機会が確保される。			
本年度事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画指導者養成講座 男女共同参画「男の自炊教室」 県との事業「伊賀男女できらめく委員会」 伊賀地区における男女共同参画団体との懇談 男女共同参画啓発物品作成 				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市男女共同参画推進条例

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.5	0.5	
人件費合計(A)	3,600	3,600	0
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	75	53	0
委託料			
報償費	53	50	
その他	22	3	
合計(A+B)	3,675	3,653	0
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	3,675	3,653	0
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
審議会等への女性登用率	%	23.5	27.5	30			
支所職員研修の参加人数	人	50	70	80			
「男は仕事」「女は家事・育児」と思わない市民意識の割合	%	39.6	42	44			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
研修参加率	支所職員参加数(50人)÷全支所職員(150人)	%	33 目標 ()	47	53
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成17年9月に「男女共同参画都市宣言」が議決され、平成18年3月には「男女共同参画基本計画」が策定された。「だれもが輝く男女共同参画社会の実現をめざして」の目標のもと推進したい。本庁と支所とが連携し、啓発内容を工夫し、市民の意識を変えたい。

評価	必要性	4	基本計画の推進のため、実施計画を作成し目標の趣旨に沿う取り組み必要である。指標値をめざして推進をはかる。かなり目標値または期待値が高設定であるが、十分な行政職員の学習のもと、市民への啓発をおこないたい。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		
				A